



## 「Say Yes To Jesus !」

～神様は思いのままに人を清めるお方～

二人は答えました。「主イエスを信じなさい。そうすれば、あなたもあなたの全家族も救われます。」使徒行伝16章31節 [リビングバイブル]

神様はこの10章を境に、異邦人伝道へと教会の方向を新しくシフトなさいました。教会の代表者であるペテロに神様ご自身が幻を見せ、その信仰を導きました。

ペテロの心は、最初は動揺しましたが、聖霊によって確信が与えられ、信仰によって、神様の御心を受け入れました。神様にはできないことは何一つありません。神様は思いのままに人々をきよめてくださるお方。そして、私たちに“その人々を受け入れなさい。自分勝手にきよいかきよくないか判断してはならない。神様が好まれる、受け入れられる世界があることを悟りなさい。とにかく、あなたは神様の福音をその人々に伝えなさい。後はわたしが導くから。「あの人は無理でしょう。神様。」などと考えるはなりません。さあ、大胆に伝えなさい。”と語っておられるのです。

パウロも、ギリシャ人たちが沢山いる、ピリピで初めて伝道した時に、トラブルに巻き込まれ、牢獄に入れられました。しかし、神様の奇跡が起きて、そこの牢獄の看守を救いに導きました。「先生方、救われるためにはどうしたらよいのでしょうか？」と聞かれた時に、すぐに確信をもって答えました。「主イエスを信じなさい。そうすれば、あなたもあなたの全家族も救われます。」と言いました。そこに家族のメンバーがいたわけではありませんが、その人だけではなく、家全体が救われるのだ！と宣言しました。この「全家族」ということはば、そのまま「家」と訳せる言葉です。「石井家全体」ということなら、この半過全体が救われるのか！と私は思いました。皆様はいかがでしょう？

私たちはどうしても、今までの考え方、経験の中で生きてしまいがちです。しかし、神様はお考えを持っておられます。計画をお持ちです。私たちに必要なのは、「Say Yes To Jesus」、主に対して、“はい！”と答えることだけです。もちろん悩み考えることもしても構いません。しかし、主の言葉であると確信したら、一歩前に進む必要があります。

“見よ、今が恵みの時、見よ、今が救いの日である”と信じて、主の言葉を受け入れていきたいと思います。それが教会の使命であり、私たちクリスチャンの心の姿勢で最も大切なことであると聖書は語っています。“信仰がなくては神様に喜ばれること、受け入れられることはできません。”私たちの信仰は神様の御心を受け入れることです。祈って神様の御心を求め、従順していきたいと願います！